

各 位

2023年10月13日
SBINFT株式会社

**SBINFT Market でジェイアール東海エージェンシー
「新幹線ボクセルアートコレクション」の NFT を限定発売**

～ NFT はパブリックチェーン（※1）で流通 ～

NFT コンサルティング事業および NFT マーケットプレイス事業を行う SBINFT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高 長徳、以下「SBINFT」）は、東海旅客鉄道株式会社の子会社として広告事業を営む株式会社ジェイアール東海エージェンシー（本社：東京都港区、代表取締役社長：厚地 純夫、以下「JTA」）が制作した記念 NFT30 枚を、2023 年 10 月 14 日から「SBINFT Market」で販売します。

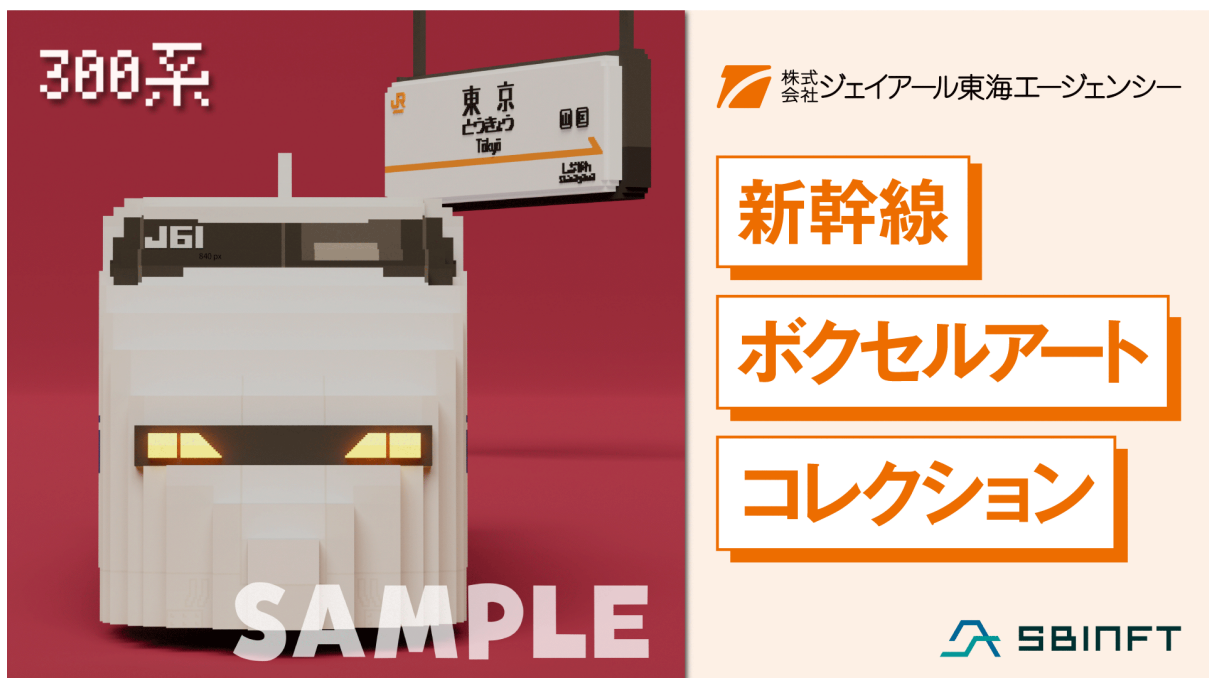
◆記念 NFT の概要

このたび「SBINFT Market」で販売する NFT は、JTA が「鉄道の日」の 30 周年を記念して販売する鉄道をテーマにしたアート作品の NFT です。

NFT は、ボクセルアートで描かれた歴代の新幹線車両 5 種類と、「のぞみ」の停車駅 6 駅の駅名標が掛け合わされたもので、全て 1 点ものとして合計 30 枚限定で制作されました。（車両種類、駅名は「販売情報詳細」をご参照ください）。

販売価格は 1 枚あたり 65MATIC（※2）で、鉄道の日である 10 月 14 日からパブリックチェーンに対応した「SBINFT Market」で販売します。

<販売される NFT のイメージ>



SBINFT は、ブロックチェーンサービスで得られる革新的な体験を広めるべく、多種多様な分野での NFT 活用事例の創出に取り組んでいます。このたび、日本の交通を支え続け、ファンが多い「鉄道」の NFT の販売に参画することができ、より多くの方々に NFT の楽しさや可能性について知ってもらい、自社サービスについての理解獲得に繋がると大きな可能性を感じています。

さらに、SBINFT では、NFT 保有者がいつでも「SBINFT Market」以外のマーケットプレイスでも取引できるよう、創業から一貫してパブリックチェーンを採用しています。今回、同じくパブリックチェーンの採用を望む JTA の方針と、当該運営実績を認められたことで、「SBINFT Market」が、今般の記念 NFT の販売先に選定されました。

SBINFT は、今後も様々な企業様・団体様などと協業しながら、NFT の魅力と可能性を伝え、Web3 を牽引する新時代のビジネスの創出を目指してまいります。

(※1) パブリックチェーンとは、特定の管理者がおらず参加者にも制限が無く誰でも参加可能なブロックチェーンを意味します（管理者があり、参加者が限定されているブロックチェーンは、プライベートチェーンと呼ばれます）。

(※2) Polygon チェーン上で発行されるトークンです。

◆販売情報の詳細

対象者：「SBINFT Market」にウォレット接続すれば誰でも購入可能

販売所：「SBINFT Market」（詳細は後日公開予定）

チェーン：Polygon

販売開始日：2023 年 10 月 14 日

価格：1 枚あたり 65MATIC（10 月 12 日時点の日本円換算で約 5,300 円。ガス代は購入者が負担。）

数量：限定 30 枚

絵柄：ボクセルアートで描かれた東海道新幹線 5 種類の車両形式のうち 1 車両と、のぞみ停車駅 6 駅の駅名標のうち 1 つを掛け合わせた画像（全て異なるデザイン）

- ・車両形式 5 種類の内容：0 系、100 系、300 系、700 系、923 形
- ・駅名標 6 つの内容：東京駅、品川駅、新横浜駅、名古屋駅、京都駅、新大阪駅

特記事項：NFT は静止画の画像データです。

ご参考：ウォレットの作成から購入までの手順は下記をご参照ください。

https://www.youtube.com/watch?v=TBDPgXNG5lE&ab_channel=SBINFTOfficial

※各種最新情報は JTA の X 公式アカウント「鉄道あしたラボ」よりご確認ください

https://twitter.com/rail_ashita_lab

【JTA について】

JR 東海グループ所属の広告会社として JR 東海、グループ会社の広告宣伝はもちろん、グループ以外の多種多様な企業・団体のコミュニケーションを手掛けています。JR 東海「そうだ 京都、行こう。」「いざいざ奈良」などの大型キャンペーン、商業施設の開業販促、コスメ、学習塾、医療系…などあらゆる分野の広告を担っています。JR 東海グループ資源を活用した独自のソリューション提供を展開しています。

会社名：株式会社ジェイアール東海エージェンシー

所在地：東京都港区港南 2-1-95 JR 東海品川ビル B 棟 7F

代表者：代表取締役社長 厚地 純夫

URL：<https://www.jrta.co.jp/>

【SBINFT Market について】

「SBINFT Market」は、公認されたコンテンツホルダーや NFT 販売事業者、個人活動するクリプトアーティストが制作した NFT の販売（一次販売）および、利用者同士が保持している NFT を売買（二次販売）できる NFT 売買プラットフォームサービスです。SBINFT が運営しています。

オフィシャルサイト URL：<https://sbinft.market/>

【SBINFT について】

「ブロックチェーンサービスで革新的な体験を世の中に」

ー Make a brilliant experience for the blockchain service ー



SBINFT は、パブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」を運営しています。自律分散型エコシステムの構築を掲げ、NFT マーケットプレイスを中心とするビジネスモデルに留まらず、Web3 を牽引するような新時代のビジネス創出を目指しています。

< リンク一覧（SBINFT 株式会社） >

コーポレートサイト：<https://sbinft.co.jp/>

SBINFT Market：<https://sbinft.market/>

最新情報：<https://sbinft.co.jp/news/>

採用情報：<https://sbinft.co.jp/careers/>

Twitter：https://twitter.com/sbinft_corp

◆ 会社概要

会社名：SBINFT 株式会社

所在地：東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー

代表者：高 長徳（こう ちゃんど）

設立：2015 年 5 月

事業内容：

- ・承認制による安心安全なコンテンツのみ流通することを目的としたパブリックチェーンによる NFT マーケットプレイス事業「SBINFT Market」の提供
- ・企業や団体などが、NFT を活用した新たなビジネスモデルの構築を実現するための NFT コンサルティング事業「NFT Consulting」の提供
- ・自社ドメイン上で様々な NFT コンテンツのマーケットプレイス構築を実現する WebAPI によるマケプレ構築支援事業「TOKEN CONNECT」の提供

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

個人・法人の方からのお問い合わせ先

SBINFT 株式会社コーポレートサイト お問い合わせ <https://sbinft.co.jp/contact/>

報道機関の方からのお問い合わせ先

SBINFT 株式会社 広報担当 info@sbinft.co.jp